

vol.35「としかける」ききどころ

10年前のMusic from PaToNa「初めての曲」が、シューベルトの「死と乙女」でした。ユニゾンの「レ」の音が4本の弦楽器によってホールに響いた時、何かとてつもないことが始まる予感がしたと、あるお客様は話してくださいました。今回はレジデントカルテットQuartet PaToNaが演奏します。また10年のMusic from PaToNaの歴史の中で誕生した委嘱新作、吉川和夫:Antiphony VIII「星降る夜の記憶」(2019)、そして、Music from PaToNaに観客としても足を運んでくださる世界的チェリスト藤原真理を再び迎えてのブラームス弦楽六重奏曲第1番、いずれの曲も、シリーズ内での【再演】となりますが、10年を振り返る祝賀的なムードのもと、我々はみなさんにとしかけます。室内楽が本当に必要とされているのか、私たちの10年の歩みはどうだったかを…。ぜひご来場ください!

より音楽を身近に

Music from PaToNa発信の地域密着型事業



Presents

vol.35「としかける」オープンゼミナール【昼ゼミ】

パトナの10年をとしかける。

講師:三宅 進(Music from PaToNa音楽監修、仙台フィルハーモニー管弦楽団チェロソロ首席)
どこかで調べればわかる曲目解説ではなく、実際に舞台を創るメンバーが自分たちの言葉で語る想いや解釈、より深く、より楽しく理解して鑑賞するための事前予習の機会です。

2023年4月19日(水) 11:00~12:00(10:30受付開始)

宮城野区中央市民センター 3階 第3会議室

完全申込制(2023年3月7日(火) 11:00申込み受付開始:電話、Eメール先着順)



受講無料・
完全申込制

※2023年度第10期Music from PaToNa【オープンゼミナール】【公開リハーサル】【アンサンブル・アカデミー】は、株式会社ハミングバード・インターナショナル様のサポートのもと開催してまいります。

【次回公演のご案内】 vol.36「おもとめる」 助川 龍プロデュース

2023年7月28日(金) 19:00開演(18:30開場) チケット:6月13日(火)発売開始

【曲目】 モーツァルト 弦楽五重奏曲 第3番 八長調 K. 515
メンデルスゾーン 弦楽八重奏曲 変ホ長調 Op.20 ほか

【出演】 ヴァイオリン 伊藤 亮太郎、大森 潤子、西野 ゆか、小池 まどか
ヴィオラ 井野邊 大輔、吉田 有紀子
チェロ 三宅 進
コントラバス 助川 龍

Vol.35公演
当日会場にて
チケット先行発売

Music from PaToNa News

Music from PaToNaの情報をいち早く皆様に

Music from PaToNaのリハーサル風景、公演情報、本番舞台裏の様子などを写真とともにFacebookページにて紹介しています。

 <https://www.facebook.com/musicfrompatona/>



【お申込み・お問合せ】

宮城野区文化センター

TEL 022-257-1213

e-mail

(チケットお申込み) miyabun-ticket@hm-sendai.jp
(お問合せ) miyabun-hall@hm-sendai.jp